

第3回

新しい時代の特別支援学校の 在り方検討委員会

徳島県教育委員会

本日の内容

1. 協議いただきたいテーマ
2. 特別支援学校における新たな教育内容を支える「教育環境整備」とは？
3. 協議・意見交換
4. 国府支援学校の機能強化について
5. 協議・意見交換

1. 協議いただきたいテーマ

○特別支援学校における新たな教育内容を支える「教育環境整備」とは？

- (1) 新しい時代に応じた作業内容や施設整備とは？
- (2) 地域との連携や，防災機能の強化を図る施設整備とは？
- (3) 生涯スポーツや文化芸術活動に取り組むための仕組みや施設整備とは？

(1) 新しい時代に応じた作業内容 や施設整備とは？

地域との関わりを育てながら，新たな作業内容を導入し，ダイバーシティモデルの最先端となる教育環境整備が必要では？

○新しい時代に応じた作業内容

- 食品などの商品を製造
 - 企業等との協働による商品開発
 - 校内にコミュニティショップを開店
- * 商品開発や製造，販売を通して，
社会の仕組みやルールを学ぶ



地域の企業や福祉施設等を巻き込んで相乗効果で
よくなる作業内容や教育環境整備とは？

(2) 地域との連携や防災機能の強化を図る施設整備とは？

障がいのある児童生徒が，安心・安全に学校生活を過ごし，日常的に地域と連携しつつ，災害時には避難所としての機能を発揮するための施設整備とは？

○これから取り組むべき施設整備

- 新しい生活様式に対応した施設整備
 - ※国における「学校設置基準」の策定
- 医療的ケアを要する児童生徒に対応した施設整備
- 地域との協働を促進する施設整備
- 防災機能が強化された体育館や寄宿舎等の整備



地域の方と具体的に協働できる内容や施設整備は？
災害時に地域の避難所として機能するための施設整備とは？

(3) 生涯スポーツや文化芸術活動に 取り組むための仕組みや施設整備とは？

様々な障がいのある方が，生涯を通して社会参加できる，スポーツや文化・芸術の分野での教育環境の整備が必要では？

○これから取り組むべき内容

- 同世代が集まる内容
- 福祉と連携し，移動支援も含めた支援
- ボランティア等のサポーターの養成
- 体育館や多目的活動室の在り方



様々な障がいのある子どもたちが，卒業後に
社会参加できる仕組みや施設整備の在り方は？

3. 協議・意見交換

協議いただきたいテーマ

特別支援学校における新たな教育内容を支える「教育環境整備」とは？

- (1) 新しい時代に応じた作業内容や施設整備とは？
- (2) 地域との連携や，防災機能の強化を図る施設整備とは？
- (3) 生涯スポーツや文化芸術活動に取り組むための仕組みや施設整備の在り方は？

各委員の皆様のお立場や御経験から自由な発想で御意見いただきたい。

4. 国府支援学校の 機能強化について

なぜ今「国府支援学校の機能強化」を協議するのか？

知的障がい教育の基幹校としての歴史
児童生徒の増加による狭隘化，老朽化



老朽・狭隘の解消をチャンスに
国府支援学校を
ダイバーシティの先導モデル校へ

第1回，第2回の検討委員会の御意見

- 基本的な生活習慣の習得
- 地域と一体化する教育内容
- 地域や企業等との多様な連携や交流を可能とする活動と施設設備の充実
- オンライン，テレワークの積極的活用
- 地域の防災拠点としての機能強化
- 障がいのある人の文化・スポーツ活動を生涯応援する施設やネットワーク



※国における「学校設置基準」の策定



御意見を，先導モデルとしての
「国府支援学校」に具現化



成果を他の特別支援学校へ展開
それぞれの学校は
地域のダイバーシティの牽引役に

4 国府支援学校の機能強化について

* 別紙資料 1 をご覧ください。

5. 協議・意見交換